

# 名詞サイズ資料

## <表>

皆が楽しくつどう文化スポットに 町民の誇り、自慢の建物だから

山元町文化財 修復・保存してステキに活用しよう！  
**大條家ゆかりの茶室**

亙理郡山元町坂元字館下 119-2 (養首城址三の丸に現存)

- ・伊達政宗が豊臣秀吉から拝領したとの伝承がある
- ・仙台藩の茶の湯文化歴史を伝える唯一残る茶室



天保3年 養首城主・大條家が伊達家から拝領  
(伊達家跡継ぎ問題解決の褒賞)  
仙台下の大條家屋敷(川内)に移築  
→明治21年 仙台市支倉通に移築  
→昭和7年 坂元の養首城三の丸に移築

## <裏>

- 大條家(おおえだけ)とは
- ・仙台藩伊達家の一家(藩政の職につく一族)
  - ・初代は伊達宗行。伊達本家第9代政宗の弟(室町時代初期)  
\*独眼竜政宗・貞山公は第17代
  - ・1415年福島県梁川町大枝邑に所領。大枝姓を名乗る  
その後、大条、大條と変遷。明治初に「伊達」姓に
  - ・1616年第8代大条宗綱、第17代貞山政宗から坂元に知行替命ぜられる  
以降、要害(養首城)城主、奉行職を歴代継承
  - ・2000石から4000石と禄高増  
仙台下に屋敷。仙台藩の諸々の主要問題解決に活躍
  - ・第17代大條孫三郎道徳(最後の養首城主)は、仙台藩主伊達慶邦を  
助けた戊辰・幕末処理の功績により、明治3年「伊達」に復する
  - ・現在、大條家20世は伊達宗行氏。物理学者、仙台藩志会会長。在仙台

ゆかりの茶室にひかりを当てるっちゃGO 山元「いいっ茶」組  
〒989-2202 宮城県亙理郡山元町高瀬字合戦原30-2 清水ますみ  
ボラリス「こう・ふくアトリエ」内  
TEL.: 090-2528-6107 E-mail: yamamoto.icchagumi@gmail.com

皆が楽しくつどう文化スポットに 町民の誇り、自慢の建物だから

山元町文化財 修復・保存してステキに活用しよう！

## 大條家ゆかりの茶室

亙理郡山元町坂元字館下 119-2 (養首城址三の丸に現存)

- ・伊達政宗が豊臣秀吉から拝領したとの伝承がある
- ・仙台藩の茶の湯文化歴史を伝える唯一残る茶室



天保3年 養首城主・大條家が伊達家から拝領  
(伊達家跡継ぎ問題解決の褒賞)  
仙台下の大條家屋敷(川内)に移築  
→明治21年 仙台市支倉通に移築  
→昭和7年 坂元の養首城三の丸に移築

大條家(おおえだけ)とは

- ・仙台藩伊達家の一家(藩政の職につく一族)
- ・初代は伊達宗行。伊達本家第9代政宗の弟(室町時代初期)  
\*独眼竜政宗・貞山公は第17代
- ・1415年福島県梁川町大枝邑に所領。大枝姓を名乗る  
その後、大条、大條と変遷。明治初に「伊達」姓に
- ・1616年第8代大条宗綱、第17代貞山政宗から坂元に知行替命ぜられる  
以降、要害(養首城)城主、奉行職を歴代継承
- ・2000石から4000石と禄高増  
仙台下に屋敷。仙台藩の諸々の主要問題解決に活躍
- ・第17代大條孫三郎道徳(最後の養首城主)は、仙台藩主伊達慶邦を  
助けた戊辰・幕末処理の功績により、明治3年「伊達」(伊達宗亮)  
に復する
- ・現在、大條家20世は伊達宗行氏。物理学者、仙台藩志会会長。在仙台

ゆかりの茶室にひかりを当てるっちゃGO 山元「いいっ茶」組  
〒989-2202 宮城県亙理郡山元町高瀬字合戦原30-2 清水ますみ  
ボラリス「こう・ふくアトリエ」内  
TEL.: 090-2528-6107 E-mail: yamamoto.icchagumi@gmail.com